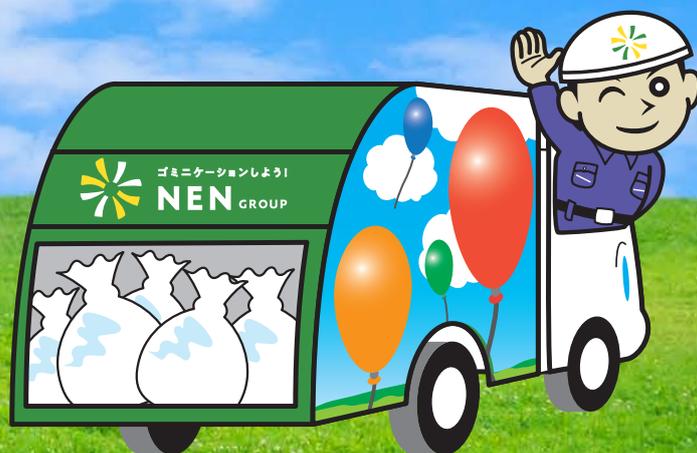




# 2023年度 環境経営レポート

対象期間:2023年1月1日~2023年12月31日

株式会社 エンタープライズ山要



作成日:2024年1月19日 更新日:2024年3月15日



環境省  
エコアクション21  
認証番号 0008298



## CONTENTS

---

環境経営方針 / 環境保全への行動指針	2
組織の概要	3
認証・登録の対象組織・活動	5
許可・登録の内容 / 処理料金 / 廃棄物処理フロー	6
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価・次年度の計画	8
リスクへの備え	12
今回の評価結果と今後の経営視点	14
SDGs に繋がる取り組み	15

---

## 環境経営方針

(株)エンタープライズ山要は産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬・積替え保管業を通じて、環境保全の担い手として自然の声・お客様に応えていきます。また、地球環境保全の重要性を認識し、日々の事業活動を通じて、快適な住みよい社会を次世代へと引き継ぐことに貢献し、継続的改善に努めます。

## 環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 電力と軽油・ガソリンの節減により二酸化炭素の発生を抑制します。
3. 事務所の一般廃棄物の削減に取り組みます。
4. 節水に取り組みます。
5. 事務用品・電気製品・車等は環境に良い商品を優先的に購入します。
6. お客様の環境負荷が低減する提案を推進します。
7. 課題とチャンスを踏まえた取り組みを行います。

代表取締役

山口 玉緒

制定日:2011年9月1日

改定日:2020年4月1日

## ■ 会社概要

名称	株式会社 エンタープライズ山要
代表者名	代表取締役 山口 玉緒
所在地	本社 大阪府寝屋川市打上新町15番4号
環境管理責任者氏名 及び担当者連絡先	責任者：安達 宗弘 担当者：寺前 拓也 TEL:072-822-9596
事業内容	産業廃棄物・特別管理産業廃棄物 収集運搬業
法人設立	平成5年1月6日

## ■ 事業の規模

資本金	1000万円	売上高	268百万円	年間収集運搬量	8,795t
従業員	35名	延べ床面積	20,000㎡		

### 受託した産業廃棄物の処理量

収集運搬量	8,795t		
中間処理量	0t	うち再資源化量	0t
最終処分量	0t		
中間処理後の産廃の処分量	0t	うち再資源化量	0t



広大な敷地の大阪府営 寝屋川公園に隣接しています。

車両台数

10tコンテナ車	2台	7tコンテナ車	2台	4tコンテナ車	7台	3tコンテナ車	5台
4t塵芥車	5台	3t塵芥車	8台	2t塵芥車	6台	ユニック車	1台
乗用車	7台	軽トラック	1台	合計		44台	

主要設備

ホイールローダー	2台	パワーショベル	3台	50tトラックスケール	1機
----------	----	---------	----	-------------	----

積み替え保管施設

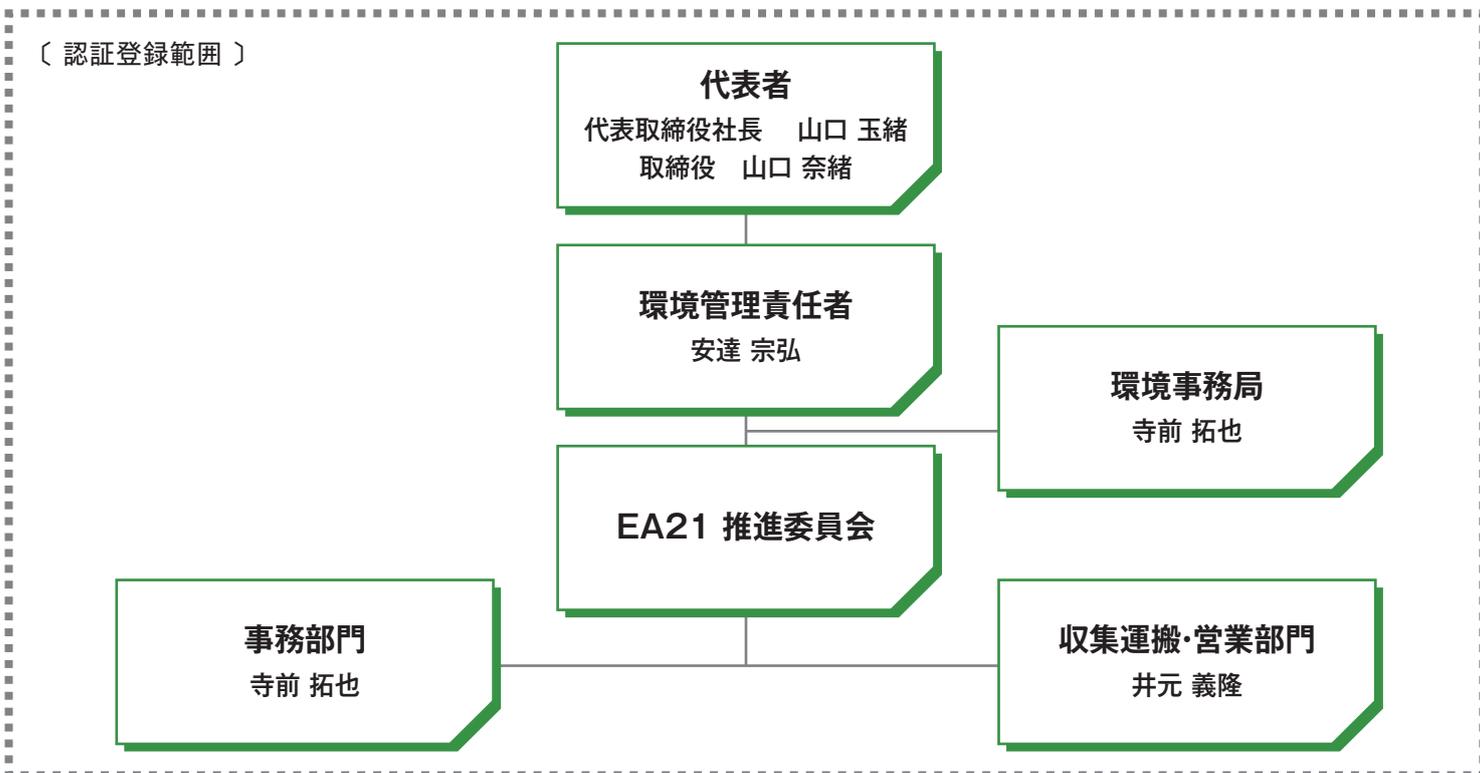
面積	保管量	保管品目	備考
861.6㎡	264.8㎡	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、水銀使用製品産業廃棄物保管場所、がれき類、ばいじん	積上げ高:2.7m

事業年度 1月～12月



登録組織名:株式会社 エンタープライズ山要 活動:産業廃棄物・特別管理産業廃棄物 収集運搬業

## 【環境管理実施体制図】



### 代表者 (社長)

- 環境経営に関する統括責任
- 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備
- 環境管理責任者を任命
- 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知
- 環境経営目標・環境活動計画書を承認
- 代表者による全体の評価と見直しを実施
- 環境経営レポートの承認

### 環境管理責任者

- 環境経営システムの構築、実施、管理
- 環境関連法規等の取りまとめ票を承認
- 環境経営目標・環境活動計画書を確認
- 環境活動の取組結果を代表者へ報告
- 環境経営レポートの確認

### EA21推進委員会

- 環境経営計画の審議
- 環境活動実績の確認評価

### 部門長

- 自部門における環境経営方針の周知
- 自部門の従業員に対する教育訓練の実施
- 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
- 特定された項目の手順書作成及び運用管理
- 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成
- 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施

### 環境事務局

- 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局
- 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施
- 環境経営目標、環境活動計画書原案の作成
- 環境活動の実績集計
- 環境関連法規等取りまとめ表の作成
- 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
- 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
- 環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)

### 全従業員

- 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
- 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

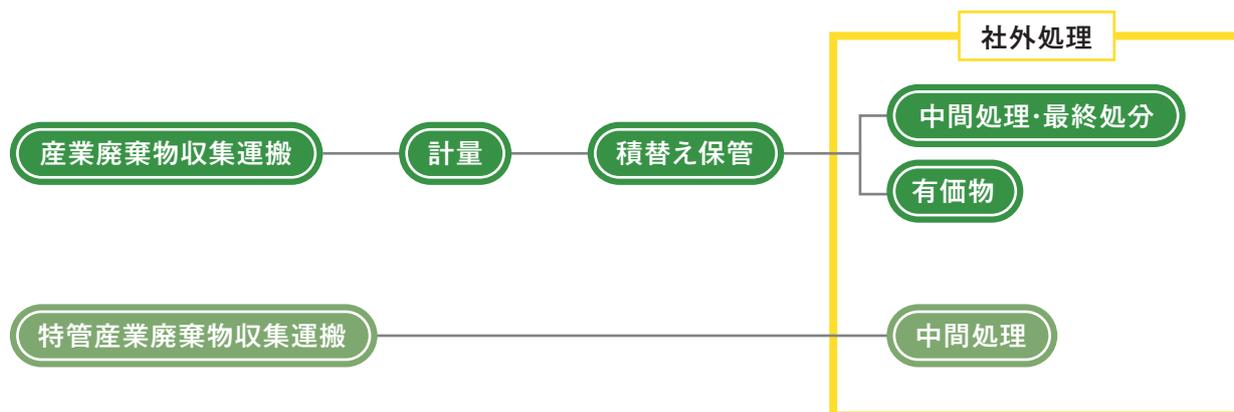
## ■ 許可・登録の内容

種類	発行者	許可番号	許可の年月日	積替え保管	産業廃棄物の種類													
					燃え殻	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	がれき類	ばいじん	
産業廃棄物収集運搬業	寝屋川市	13310013374	令和5年2月25日 令和12年2月24日	有	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
産業廃棄物収集運搬業	大阪府	02700013374	令和5年2月25日 令和12年2月24日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
産業廃棄物収集運搬業	奈良県	2900013374	令和3年7月10日 令和10年7月9日	無	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
産業廃棄物収集運搬業	京都府	02601013374	令和元年8月20日 令和6年11月8日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
産業廃棄物収集運搬業	兵庫県	02806013374	令和4年9月9日 令和11年9月8日	無		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
産業廃棄物収集運搬業	滋賀県	02501013374	令和4年9月24日 令和11年9月23日	無				●	●	●			●	●	●	●		
特別管理産業廃棄物収集運搬業	大阪府	2750013374	平成29年5月22日 平成36年5月21日	無	廃油・廃酸・廃アルカリ・感染性産業廃棄物													
特別管理産業廃棄物収集運搬業	京都府	02650013374	平成29年11月20日 平成36年11月19日	無	廃油・廃酸・廃アルカリ・感染性産業廃棄物・廃石綿等													

## ■ 処理料金

処理料金については、引取場所、品目等により異なりますので、当社(電話:072-822-9596)までお問い合わせ下さい。  
<http://neyagawakogyo.com/>

## ■ 廃棄物処理フロー

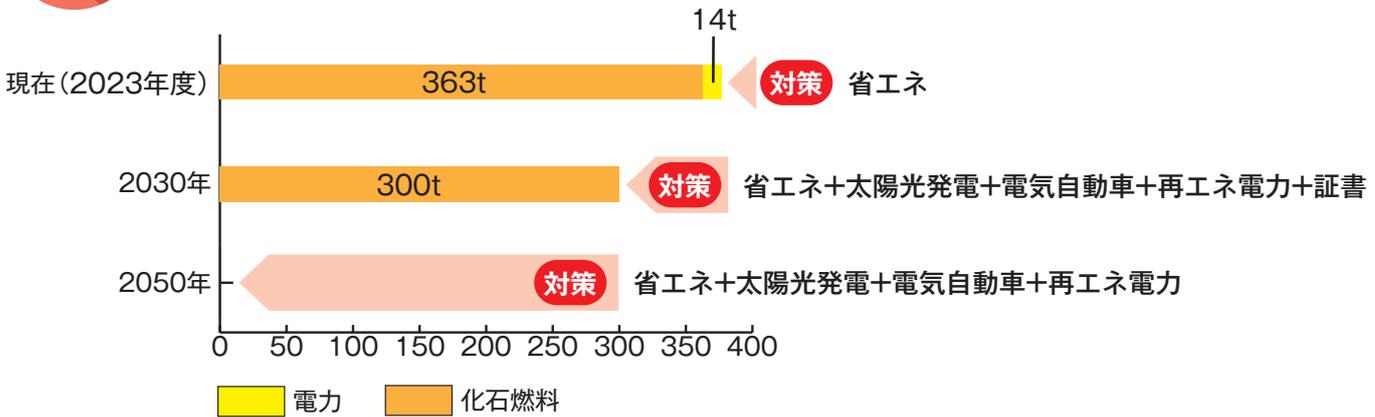


## ■ 主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	379,708	357,646	363,639
廃棄物排出量	-	-	-	-
一般廃棄物量排出量	kg	243	310	309
総排水量	m <sup>3</sup>	716	538	302
※使用電力の二酸化炭素排出係数 (関西電力調整後係数)	kg-CO2/kWh	0.496 (2015年実績)	0.496 (2015年実績)	0.351 (2020年実績)



## カーボンニュートラルに向けたわが社の取り組み



## 環境経営目標及びその実績

項目	基準値 (基準年)	2023年		評価	2024年	2025年	
		目標	実績		目標	目標	
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	3,166 (2022年)	3,135 99%	14,614 462%	×	3,103 98%	3,071 97%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	354,480 (2022年)	336,756 95%	343,105 97%	×	354,480 100%	354,480 100%
収集運搬量当たり原単位	kg-CO2/t	66.2	62.9	64.1	×		
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	357,646	339,891	357,719	×	357,583	357,551
一般廃棄物の削減	kg 基準年度比	310 (2022年)	304 98%	309 100%	×	304 98%	301 97%
水道水の削減	m <sup>3</sup> 基準年度比	538 (2022年)	533 99%	302 56%	○	527 98%	522 97%
サービスへの環境配慮			行動目標	次項による	○	行動目標	行動目標
課題とチャンス			行動目標	次項による	○	行動目標	行動目標

※都市ガス・ガソリン使用量は目標設定していません。

環境経営計画の各施策は、SDGs※の目標達成に大きく関わっています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※ SDGs (持続可能な開発目標[Sustainable Development Goals:SDGs])とは、2015年9月に国連総会で採択された「2030年に向けて国際社会が持続可能な開発のために取り組むべき17の目標」です。環境問題が地球全体の課題とされるなか「廃棄物は資源」という考えのもと、社会課題の解決に貢献し持続可能な明るい未来の実現を目指しています。



## 電力の二酸化炭素排出量削減

[達成状況の記号の見方] 数値目標：○達成 ×未達成 活動：○できた △あまりできなかった ×全くできなかった



### 取り組み計画

数値目標	達成状況
照明は、昼休み、残業時等不必要なものは消灯	○
夜間、休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る	○
空調を必要な区域・時間に限定して使用	○
使用していない部屋の空調は停止	○

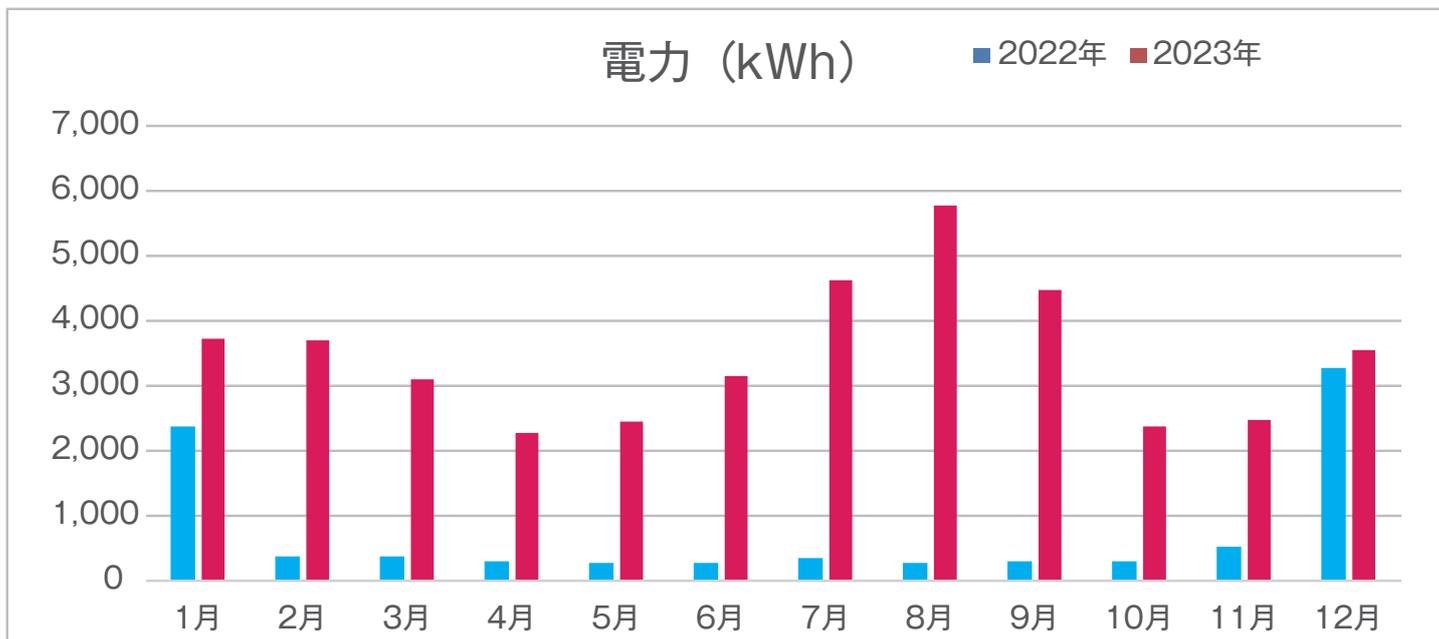
### 達成状況

### 評価・次年度の取組

前年度と比較しての検討・改善できなかった。新社屋で1年経過しての実数なので、旧社屋との数字をベースに 延べ床面積ベースで基準値を再設定が必要かと思います。(代表)

## 電力 (kWh)

■ 2022年 ■ 2023年





# 自動車燃料の二酸化炭素排出量削減

【達成状況の記号の見方】数値目標：○達成 ×未達成 活動：○できた △あまりできなかった ×全くできなかった



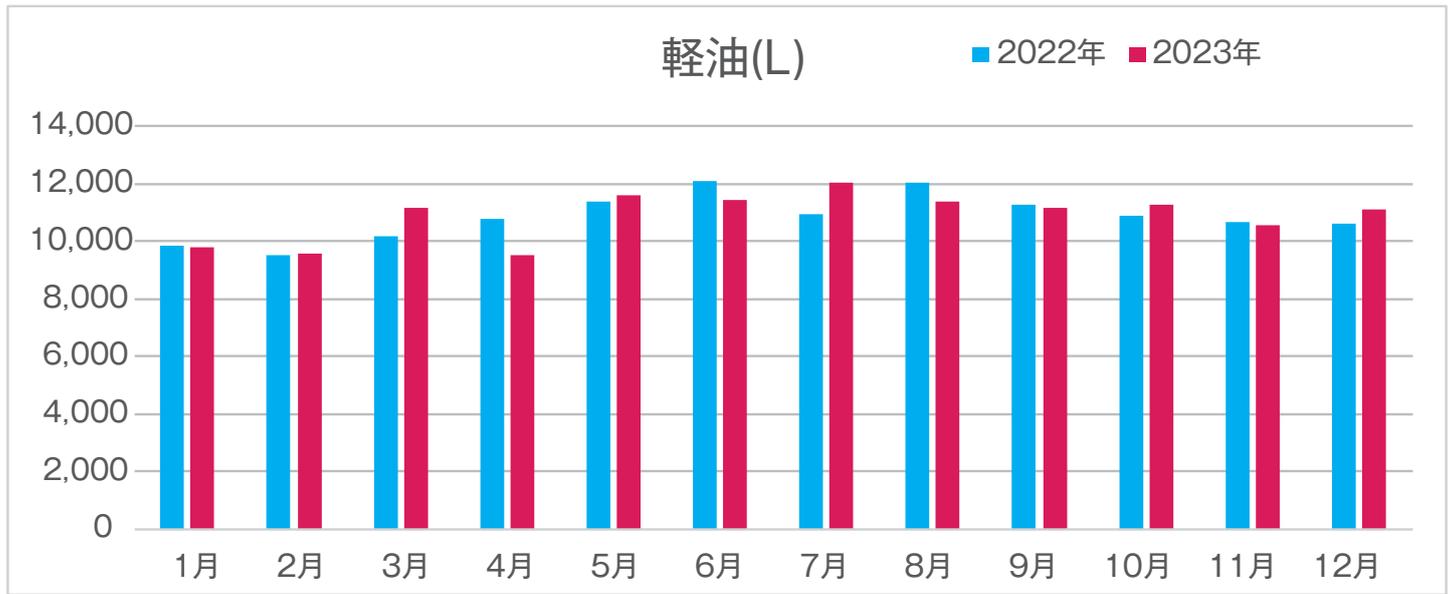
## 取り組み計画

## 達成状況

## 評価・次年度の取組

数値目標	×
効率的な配車	○
適正な荷重・スピードに努める	○
エコドライブ5つのコツ	○

車両の入れ替えや受注量増加など、影響しているのかしていないのか。原因究明等しっかりと踏み込んで経営指標の一つにできるように、取組を深めたい(社長)



# 一般廃棄物の削減

【達成状況の記号の見方】数値目標：○達成 ×未達成 活動：○できた △あまりできなかった ×全くできなかった



## 取り組み計画

## 達成状況

## 評価・次年度の取組

数値目標	×
分別の徹底→リサイクル	○
裏紙の使用	○
封筒の再利用	○
デジタルデータの共有による紙資源の軽減	○

実数把握だけになっていて、会社としてのエコ活動の成果が見て取れない数字になっているようです(12年前と同じ) 資源循環は率先して行っているのので、次年度 どう取り組むか 全社で考えたい(社長)



# 水道水の削減

【達成状況の記号の見方】数値目標：○達成 ×未達成 活動：○できた △あまりできなかった ×全くできなかった



## 取り組み計画

## 達成状況

## 評価・次年度の取組

数値目標 ○

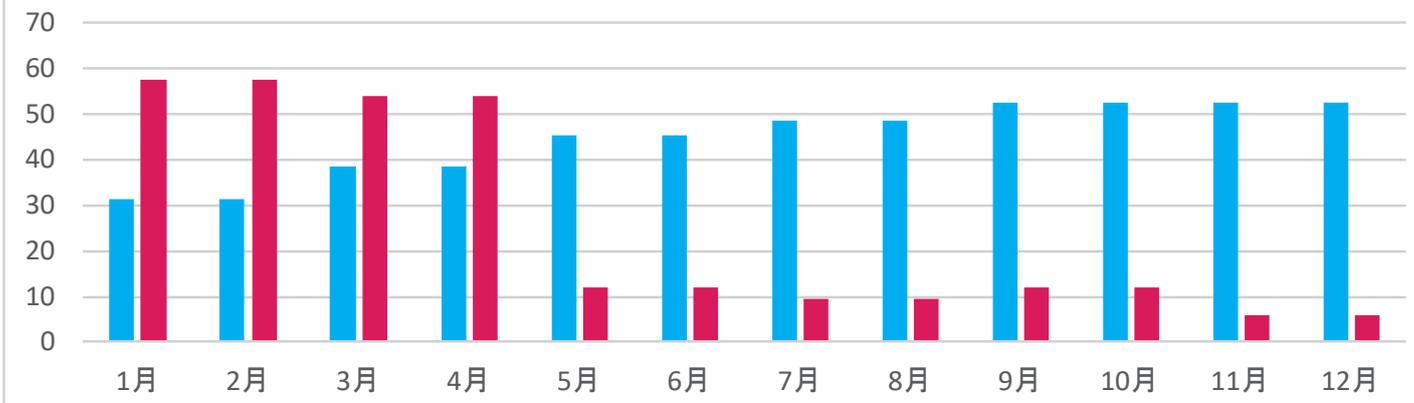
節水取組シール ○

ホースにノズル装着を徹底する ○

新社屋の植樹のメンテナンスが必要な中、夏以降 少ないのが謎?(社長)

### 水道水(m<sup>3</sup>)

■ 2022年 ■ 2023年



# サービスへの環境配慮

【達成状況の記号の見方】数値目標：○達成 ×未達成 活動：○できた △あまりできなかった ×全くできなかった



## 取り組み計画

## 達成状況

## 評価・次年度の取組

マニフェストに関する啓発 ○

お客様が「得をする・エコ活動ができる」ためのサービス提供 ○

処分場見学サービス ○

廃棄物年間報告に関する啓発 ○

経営戦略になりうる 取組みを増やしてほしいです(社長)



# 課題とチャンス

[達成状況の記号の見方] 数値目標：○達成 ×未達成 活動：○できた △あまりできなかった ×全くできなかった



## 取り組み計画

## 達成状況

## 評価・次年度の取組

処分場の選定の強化	○
電力会社の見直し	○
人材育成のシステム化	○
消耗品などコスト管理のシステム化	○
営業・作業マニュアル作成	○
広報活動	○
採用活動	○
太陽光パネル導入	○
イメージアップチーム	○
業務改善ニコニコチーム	○
BCP災害対策チーム	○
EA21チーム	○
CSRチーム	○

選ばれる廃棄物処理企業として 今後もSDGsを意識した経営とそれらの発信、CSR活動など、各チームがそれぞれの目標設定でどんどん躍進してほしい。チーム結成して4年満了して、ますます 全社員がSDGsを意識した活動が出来るように、浸透させてほしい。私も環境カウンセラー協会などの勉強会で情報収集してきて、社内でシェアできるように活動したいと思います。(社長)



## 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃ガラス、廃油、廃水銀使用製品等)
フロン排出抑制法	業務用エアコン
家電リサイクル法	特定家庭用機器廃棄物
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
自動車NOx・PM法	排気ガス規制
大阪府条例(流入車規制)	排気ガス適合車両
消防法	少量危険物貯蔵所の設置届、危険物の貯蔵量
計量法	計量証明事業所としての登録

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。なお、関係当局よりの違反等の指摘、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

## ■ レジリエンス認証・取得

様々なリスクに対応するためにレジリエンス認証を取得しました。

## ■ 感染症対策

2023年5月8日から、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が2類から5類に引き下げられました。それに伴い、マスクの着用は個人の判断に委ねられるなど各種規制が緩和されています。しかし、強力な感染力と後遺症への懸念は弱まったわけではありません。弊社では今後も、感染症対策を続けます。



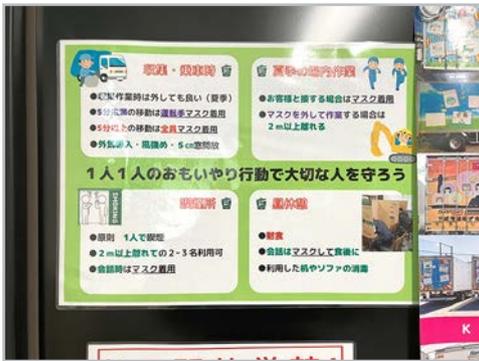
タッチレス受付+体温検査システム(自動消毒液噴霧器付)を導入しました



社員をグループ分けし、それぞれ決められた別室で昼食・休憩をとります



段ボール製のシールドを立てて食事。食事後はテーブル・椅子も消毒します。



社内ルールをポスターにして、目立つ場所に貼り、徹底化を図っています。



毎朝、受付カウンターやデスク・備品など、事務所内を消毒しています。

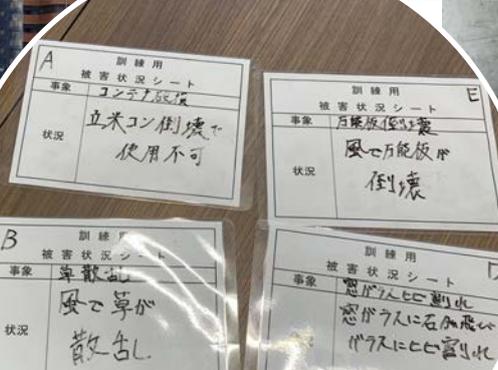


従来からの手指の消毒、マスク着用、手洗いというがいの奨励なども、引き続きおこなっています。

# ■ 自然災害対応訓練

## 緊急事態の想定:BCP訓練

- 実施日:令和5年9月16日 ● 実施場所:会社内
- 参加者:全社員
- 実施内容:大阪府全域に台風5号による大雨洪水警報と暴風警報が発令されたことを想定



### ● 評価

まだまだ防災訓練の域を脱していないので、しっかり事業継続を果たせる領域まで高めることを目指していきましょう。だれでも動けるような仕組みを作っていきたいですね。各種手順書の変更の必要はありません。

社屋の引っ越しを経て なかなか落ち着かない一年だったかもしれません。定期的なMTG実施、初回MTGで年間活動・役割・期日を決める、四半期ごとの進捗報告・活動見直しなどで、全体の活動が飛躍的にスピードアップします。各チームでそれが自発的に行えることを目標にしてきた1年だったので、次年度もさらに期待しています。一緒に 働き甲斐のある 選びたい会社になるように 企業価値創造していきましょう(社長)

- |           |  |  |
|-----------|--|--|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更有り            |
| 環境経営目標・計画 | <input type="checkbox"/> 変更なし            | <input checked="" type="checkbox"/> 変更有り |
| 実施体制      | <input type="checkbox"/> 変更なし            | <input checked="" type="checkbox"/> 変更有り |

代表者の見直し実施日 2024年3月13日

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

弊社ではSDGsに繋がる施策を行っています。

## ボランティア・サポート・プログラム

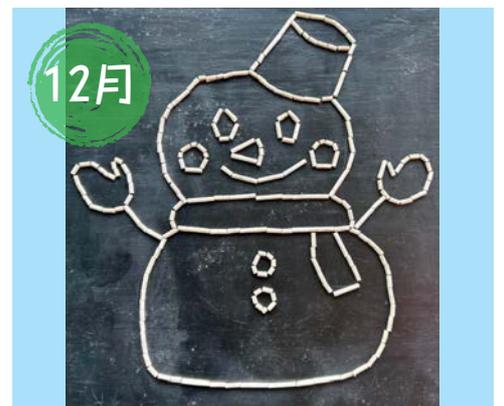
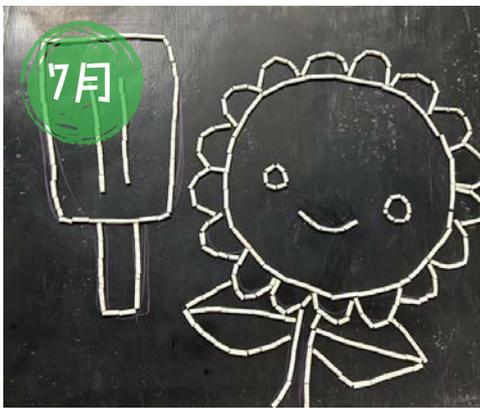
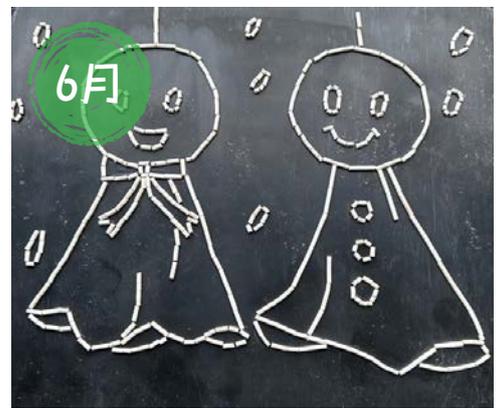
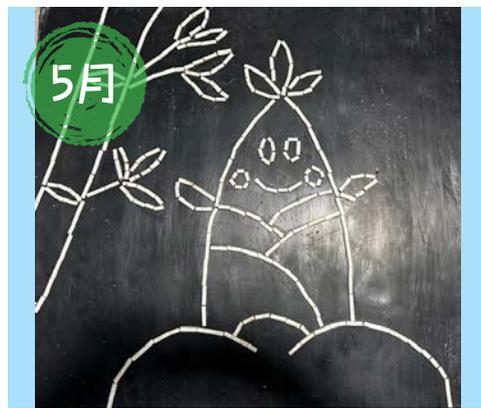
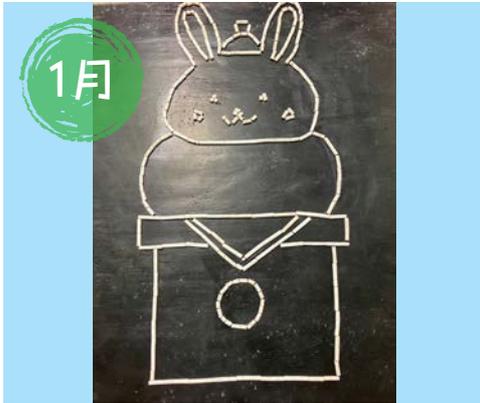
弊社では毎月第2土曜日にイメージアップチームを中心に参加できるスタッフで「ボランティア・サポート・プログラム」の取り組みを行っています。



2023年8月、長年にわたるボランティア・サポートプログラムの取り組みが評価され近畿地方整備局様より表彰状をいただきました。

ボランティア・サポート・プログラムとは国交省の道路局がボランティア団体の活動をサポートするプログラムで、弊社は国交省にボランティア団体として登録しており地域美化活動を行っています。

# ポイ捨てアート



# こども110番運動に参加



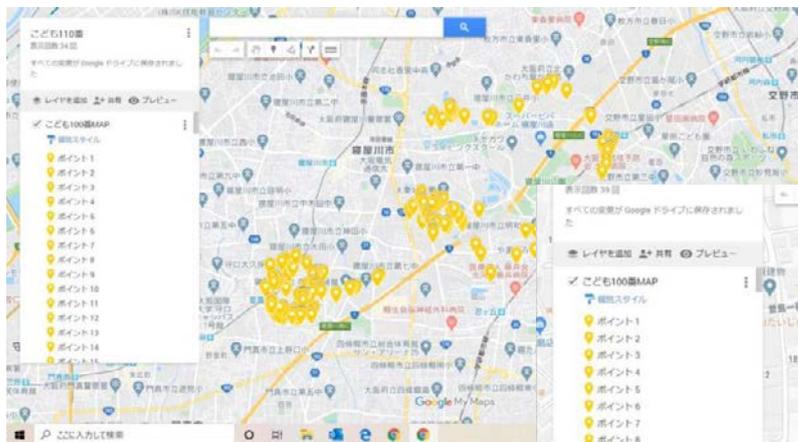
こども110番の家と同じように、トラブルに巻き込まれそうになった子供が助けを求めることができるように、事業者の車両や官公庁の公用車などが「こども110番」のステッカーを貼ることで、子供たちの安全に配慮する運動です。

※ こども110番運動とは犯罪等の被害に遭い又は遭いそうになって助けを求めてきた子どもを保護し、警察への通報等を行う「子どもを守るボランティア活動」の一つです。

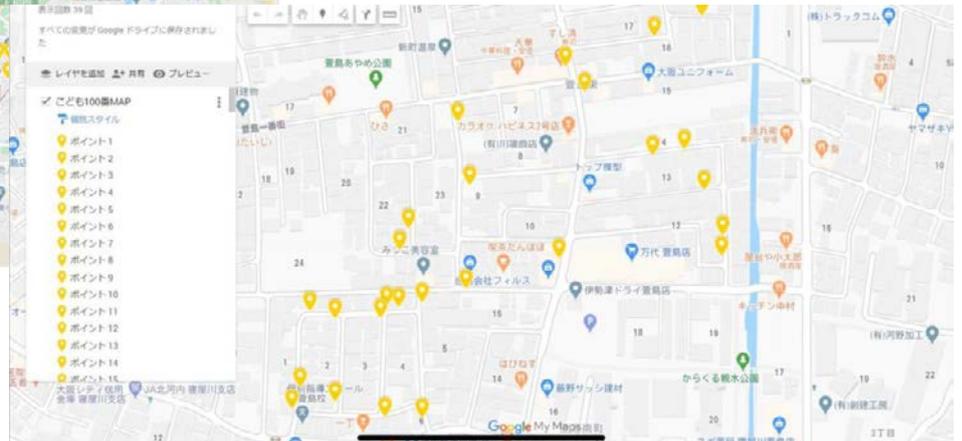
左右ドアに目印の  
**こども110番シール**  
を貼り付けました。



当社ではパッカー車19台、コンテナ車16台合計35台、その他車両にもステッカーを貼り「こども110番運動」に参加しています。



現在一般家庭ゴミを収集しているコースの「こども110番の家」の場所を集め、出来上がったらずいずつですがマップ化してブログにのせて行こうと活動しています。



## ■ 交野マラソン2023 meets ONLINE in Halloween

地域活性化活動の一環として、弊社社員が「交野マラソン2023 meets ONLINE in Halloween」に出走しました。この大会は専用のアプリを使用したオンライン集計による大会のため、いつでも、どこでも、何度でもチャレンジすることが可能です。弊社より3名が参加、うち2名は収集中に作業をしながら測定しました。《計測期間：2023年10月23日～11月3日(土日を除く)》

11 住み続けられるまちづくりを



## ■ 12月恒例! 市内を駆け回るサンタコスプレ

経営理念『わたしたちはゴミ処理サービスを通じて、笑顔を提供する企業です』を体現できるよう、毎年12月には収集車にX'masデコシールを貼り、作業員はサンタさんのコスプレで収集しています。住民のみなさんからはとても反応が良く、保育園の園児のみなからは手を振ってもらったり、寝屋川コースの企業様からは「可愛い、似合ってる!」とお褒めをいただきました。※安全に配慮して運転・収集しています。

11 住み続けられるまちづくりを



こども110番運動の訴求にもつながっています。

## ■ エコドライブ

収集・運搬の際、環境対策に取り組んでいます。急加速・急発進の禁止、ムダなアイドリングをストップすることで環境に配慮した運転を心がけ、さらにタイヤの空気圧等の点検・整備を習慣づけることによって燃費が改善します。エコドライブは環境保全や経費削減だけでなく事故防止にもつながります。

- 社内にあるトラック全車両のサンバイザーに、5つのコツを表記したラミネートを張り付けました。

### 省燃費運転5つのコツ

- ▲ ムダなアイドリングはやめよう。
- ▲ 発進、加速はゆっくりと。
- ▲ 一定の速度で走ろう。
- ▲ スピードを控えよう。
- ▲ アクセルオフは早め。

- 定期的にエコドライブ講習を行なっています。



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



13 気候変動に  
具体的な対策を



## ■ 空き缶リサイクル

社員が弊社の自動販売機で買っている飲み物(アルミ缶・スチール缶)を分別し、リサイクルしています。リサイクルで得たお金は、社会に役立つよう各種募金や寄付に使用します。

2021年は大阪府マイツリー事業植樹に寄付しました。協力会社(寝屋川興業)と代表取締役も合わせ6本植樹しました。



12 つくる責任  
つかう責任



15 陸の豊かさも  
守ろう



国道170号 大阪府寝屋川市末広町交差点から  
東香里ゴルフセンター前

## ■ こどもミュージアムプロジェクト

自動車事故撲滅を目標に掲げている『こどもミュージアムプロジェクト』に弊社も賛同・参画しています。今年もこどもミュージアム号として4tパッカー車2台に園児が書いてくれた絵をラッピング装着しました。

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



11 住み続けられる  
まちづくりを



弊社ドライバーの自動車運転への意識改革はもとより、この車を見る後続車、並走車、道を行く歩行者の意識も変わり、交通事故減少とエコ運動、排気ガス削減につながると信じ、今後も『こどもミュージアムプロジェクト』に協力していきたいと考えます。



9月には、万博記念公園でこどもミュージアムフェスタが開催されました。弊社もブースを設置、子供たちがこどもミュージアムフェスタに楽しく参加できるよう、パッカー車のかぶりもの工作キットを組み立ててもらいました。



作品を提供していただいた「あまだみやちどりこども園」様にもお披露目いたしました。